

三鷹駅南口中央通り東地区再開発ニュース

第 36 号

(平成28年6月発行)

発行：三鷹駅南口中央通り東地区再開発協議会
 連絡先：(事務局)UR都市機構東日本都市再生本部
 三鷹駅南口再開発事務所
 TEL 0422-70-0556



トピックス

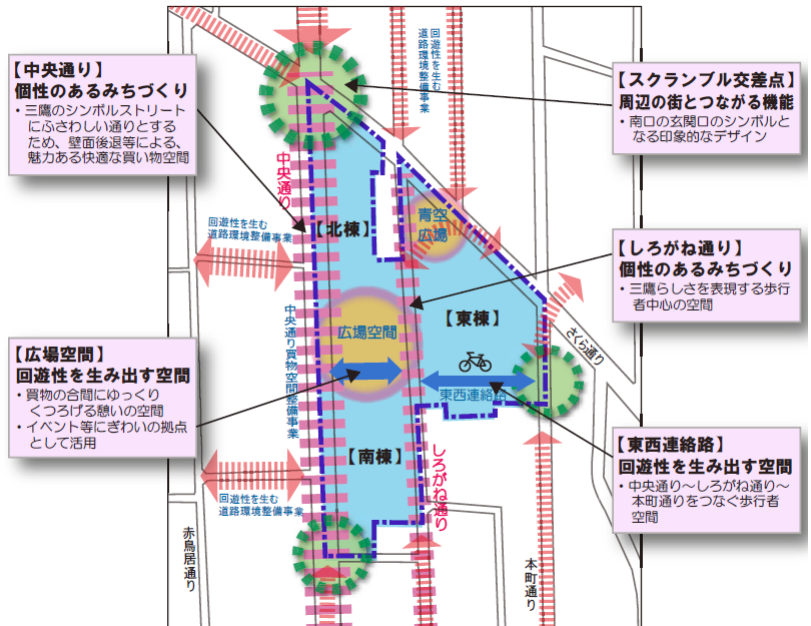
- ・第79回勉強会の報告
(事業コンセプト・商業ゾーニング案について)
- ・平成28年度通常総会、第78回勉強会の報告
- ・第80回勉強会の報告

第79回勉強会(5/20)の報告 (事業コンセプト・商業ゾーニング案について)



5月20日に第79回勉強会が開催されました。ここでは、施行予定者であるUR都市機構から事業コンセプトや商業施設の展開コンセプト、商業ゾーニング案等に関する説明がありました。

▼当事業と地区周辺とのつながり(イメージ)



■事業コンセプト

「緑と水の公園都市の玄関口」にふさわしい「にぎわいとるおい」の拠点づくり

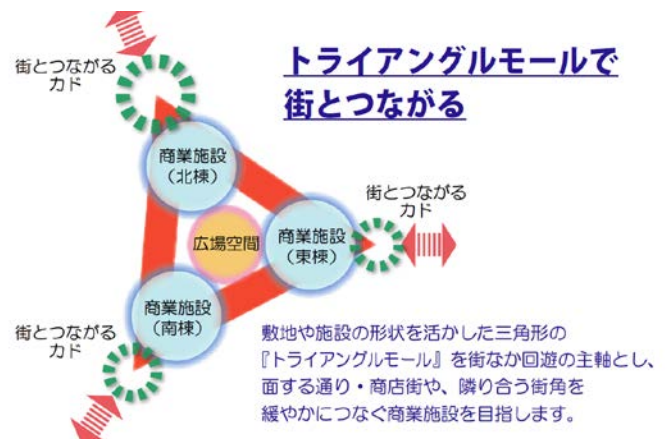
■商業計画の展開コンセプト

敷地や施設形状を活かした『トライアングルモール』を街なか回遊の主軸として、面する通り・商店街や隣り合う街角をゆるやかにつなぐ商業施設を目指します。

▼商業計画の展開コンセプト(イメージ)

■「トライアングルモール」の役割

- ①周辺の商店街との連携を図ることで、南口全体において吉祥寺や武蔵境とは異なる三鷹らしい商業集積を図ります。
- ②「食」と「食材」・「日用品」を中心とした店舗構成とすることで、地域住民の日常生活を支援する機能を充実させます。
- ③買い物の合間の休憩や待合せに活用できる広場空間を中心に配置し、買い物しやすい空間づくりを目指します。



トライアングルモールで街とつながる

敷地や施設の形状を活かした三角形の『トライアングルモール』を街なか回遊の主軸とし、面する通り・商店街や、隣り合う街角を緩やかにつなぐ商業施設を目指します。

平成 28 年度通常総会（4/15）の報告

平成 28 年度通常総会が4月 15 日に開催されました。以下の決議事項（5 議案）が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

また、3 件の報告事項の報告がありました。

<決議事項>

■ 1 号議案：役員等の選任について

会長・副会長・監事からなる役員と顧問、事務局員の全員を再任。

■ 2 号議案：平成 28 年度活動方針について

「商業施設の一体運営を中心議題とする協議及び検討の実施と地権者の合意形成の推進」を今年度の活動方針とする。

■ 3 号議案：平成 27 年度決算について

■ 4 号議案：会費の徴収について

■ 5 号議案：平成 28 年度予算について

<報告事項>

①株式会社まちづくり三鷹によるまちづくり団体支援の活用について

②平成 27 年度の活動状況について

③平成 28 年度の活動予定（案）について



▲▼平成 28 年度通常総会（4/15）の様子



▼第 78 回勉強会（4/15）の様子



▼第 80 回勉強会（6/17）の様子

第 78 回勉強会（4/15）の報告

平成 28 年度通常総会に引き続き、第 78 回勉強会が開催されました。同勉強会では、昨年度開催された 11 回の勉強会と 2 回の現地視察会の内容について、振り返りを行った後、この内容について意見交換をしました。

第 80 回勉強会（6/17）の報告

6 月 17 日には、第 80 回勉強会が開催されました。この回は、商業施設の所有形態として、専有部分（区画）を一人で所有する「単有」と二人以上で共同所有する「共有」の 2 つの形態があることを確認した後、単有と共有、それぞれの特徴やメリット・課題等を比較しました。

特に、共有については、地権者の中になじみのない方もいらっしゃいますので、民法上の基礎的な概念を含めて勉強をした上で、共有床の使用（運営）の基本的な仕組みについても、皆さんで確認をしました。



最後に、店舗の形態と商業施設の所有形態との関係について、実際の事例をもとに写真と説明により把握しました。